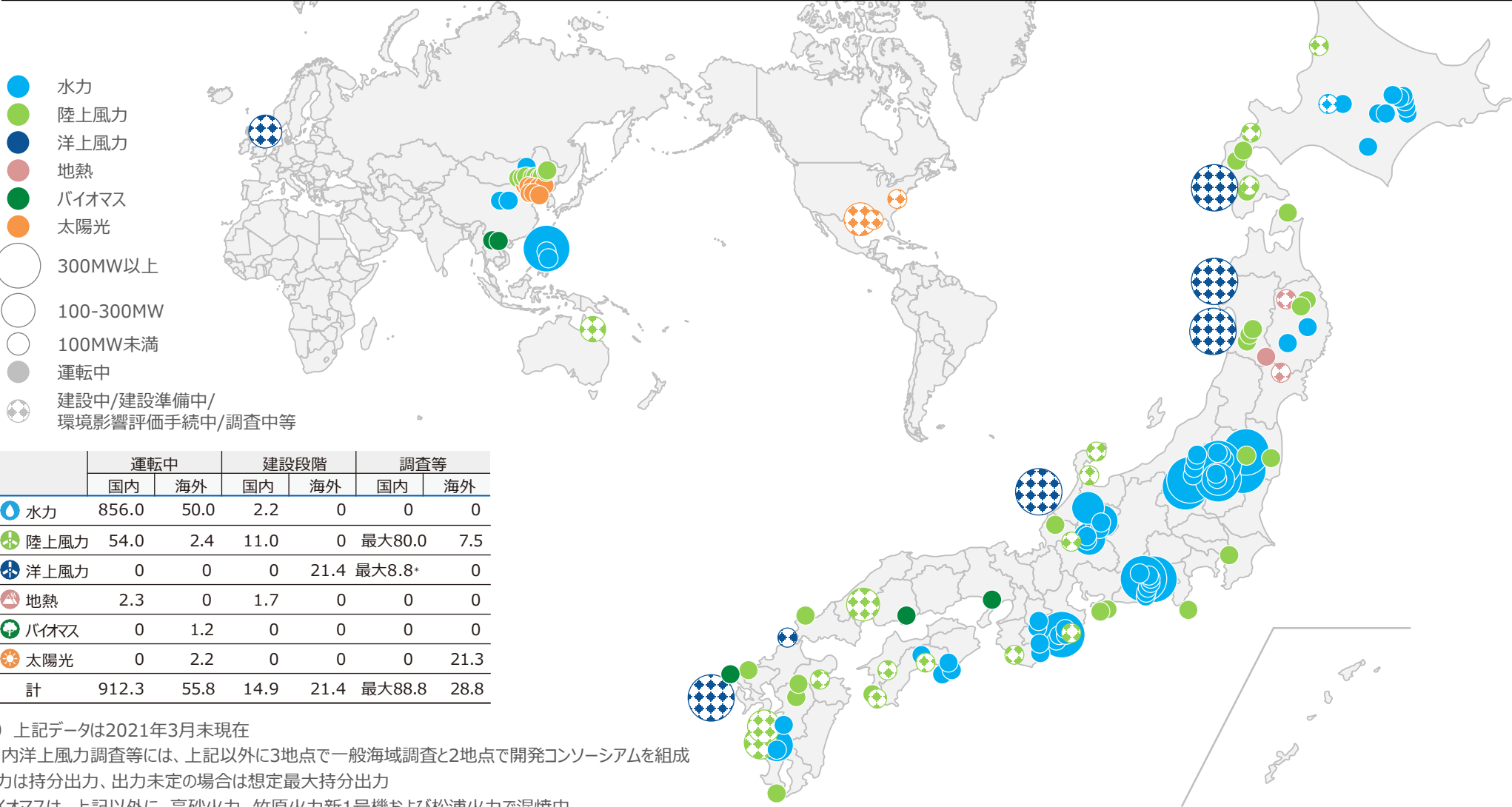


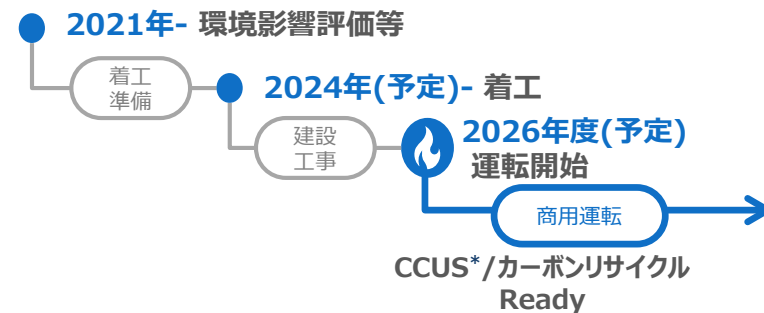
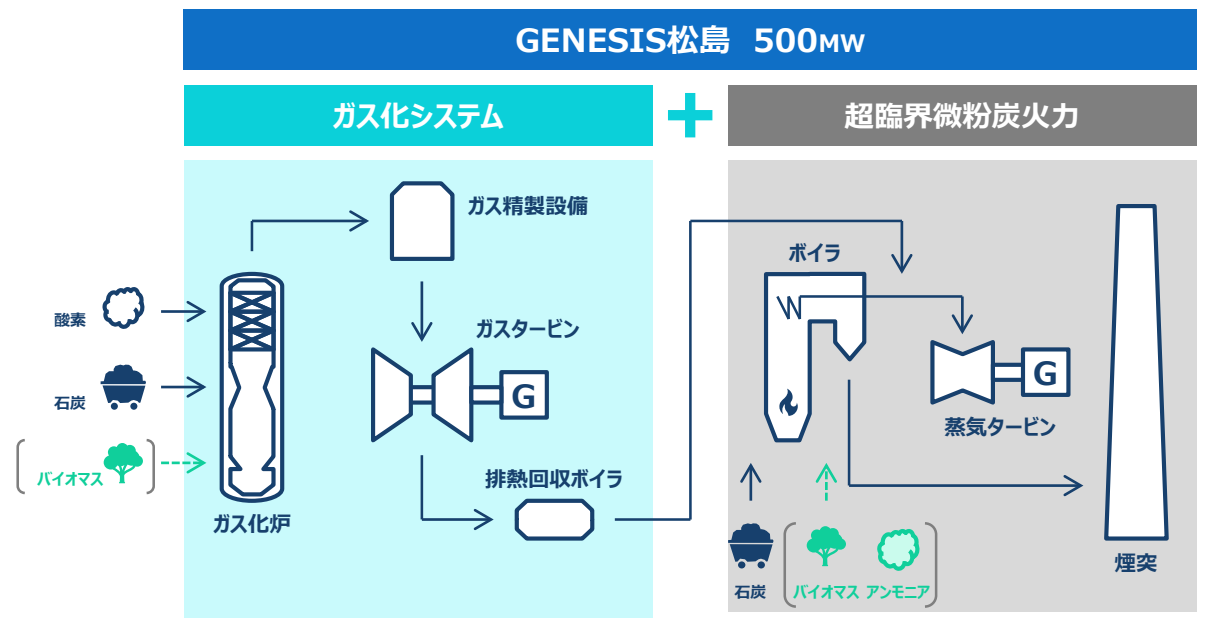
再生可能エネルギーの開発

■ 世界的に再生可能エネルギーの導入が拡大されており、J-POWERグループは優先的な投資配分と人員増強により、国内外で再生可能エネルギーの新規開発を加速させていきます。



既設火力のアップサイクル～GENESIS松島

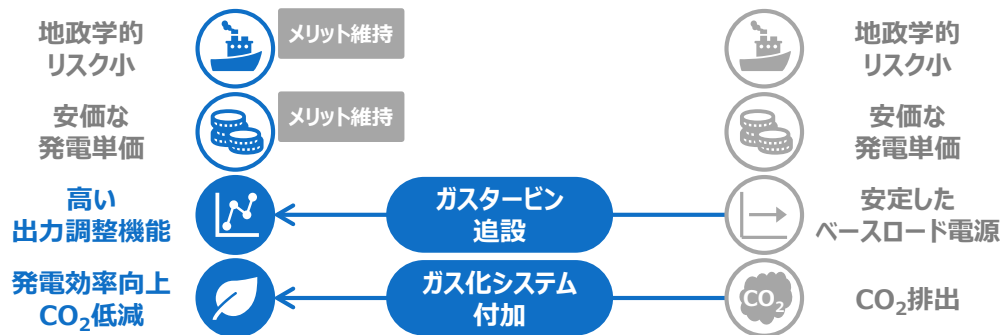
- オイルショック後に輸入石炭利用の道を切り拓いた松島地点で、CO₂フリー水素発電の第一歩を踏み出します。
- 既存資産への新技術適用により、電力安定供給を維持しつつ、経済合理性を持って早期に環境負荷の低減を実現します。



J-POWER GENESIS

将来的なCO₂フリー水素発電も視野に入れた
カーボンニュートラル実現に向けた取り組み

GENESIS松島



既設松島火力

* CCUS : CO₂の分離・回収、有効利用および貯留

大間原子力発電所計画

- 原子力は、燃料となるウランが安定的に調達でき、使用済燃料を再処理して再度燃料として使用できること、発電時にCO₂を排出しないことから、電力の安定供給と気候変動対策に貢献します。
- J-POWERグループは、大間原子力発電所の建設を2008年より開始しました。その後、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ策定された新規規制基準への適合性確認のため、2014年12月、原子炉設置変更許可申請書および工事計画認可申請書を提出し、現在は原子力規制委員会による適合性審査を受けています。
- 審査への早期合格を目指すとともに、一層の安全性の向上を不断に追求し、大間原子力計画を着実に推進します。

計画概要

地点	青森県下北郡大間町
設備出力	1,383MW
原子炉型式	改良型沸騰水型軽水炉（ABWR）
燃料	濃縮ウランおよびウラン・プルトニウム混合酸化物燃料（MOX）
運転開始時期	未定

工程（実績）



建設状況（2021年6月末時点）



【参考】

CO₂フリー電源の開発加速化／CO₂排出量削減

詳しくは以下ページをご覧ください。

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

<https://www.jpowers.co.jp/bluemission2050/>